



【ひと花句会 10月の句】

ひと花新聞

第63号

平成30年10月1日
 発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
 ひと花センター
 〒557-0002
 大阪市西成区太子
 1-13-15
 電話：06-6664-7890

●道ばたに 咲くや野菊の あいらしさ (善人)

●柿食べて 病気を飛ばす 季節かな (花水木)

ちいさい 秋 みつけた!



劇団稽古!

この秋ひと花では10月19、20日の萩之茶屋文化祭でぜんざいコーナーで参加します。もちろん、ひと花笑劇団の公演もあり練習中です。また、大好き運動会のお手伝いやわかき保育園にはシルバー合唱隊で訪問します。秋は大忙しで張り切っていますよ! 100円食堂は10月27日です。



秋祭りのイラスト 大作です!



畑で落花生のはなが咲きました

一ヶ月ぶりに今宮高校
 周辺の清掃が始まりました
 台風のリム跡の影郷音で
 落ち葉などゴミ袋が足り
 ないくらい拾い集めました
 自転車や車に気を付けて人の
 眼が見てくれるのを忘れな
 いように事故は気を付けて
 活動したいと思ひます
 なべさん

今宮科高校周辺清掃



破れ居屋の居酒屋
 風のうなりが遠くから
 たち、部屋が停電、ブレー
 ンがずで暑い、テビを能
 れる、仕方ないのでお散歩
 玄関前の街路樹が根こぼ
 ぶつ列れ、電線に頭を
 めっせ、御休め、さて、
 いっその居酒屋さんへ、急ぎ足
 いやはや、登馬いなく、
 看板の上は上階のバルコの
 看板が空ま降り、中へはい
 るうは、はい、い、い、い、い、
 看板の左側のあづかる階の
 か、お、お、お、お、お、お、
 手招き、

ひと花
 カフェーニキ
 九月三日
 親子丼
 さつまいも汁
 けんちん汁
 九月十日食
 さんまの塩焼き
 芋の味噌汁
 きんぴら
 チンジャオの炒め
 九月十七日
 豚の生姜焼き
 きんぴら
 デンカラスoup
 九月二十四日
 カレライ入見
 マカロニサラダ
 卵の炒め
 さつまいも汁



台風の手すあと
 台風の子、これほどの風の強い
 ら、風は初めてでした
 風の強さには、まあ、ふたえ
 成りました
 停電になり、私のアパートは
 一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、
 真暗や、その中、階段から、お、お、
 お、お、お、お、お、お、お、お、
 朝、朝、朝、朝、朝、朝、朝、朝、
 ついて、お、お、お、お、お、お、
 お、お、お、お、お、お、
 外に出れば、お、お、お、お、
 は、お、お、お、お、お、お、
 とくは、

●菊よりも 唐獅子牡丹 見た昔 (貴和心)

●晴れ舞台 社おとこの花道 菊花賞 (政)

●コップ酒 身体に悪いと 菊の花 (すーやん)

